

学期	月	時数	内容	項目	学習目標 学習活動	評価の観点			・評価規準 (評価方法)	
						知	思	主		
1学期	4月	2	ガイダンス	技術分野ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の中の技術の役割に気付く 技術によって問題を解決することに関心をもつ 技術の向上が生活や産業に及ぼす影響について考える 			○	<ul style="list-style-type: none"> 身近な製品に含まれる技術の見方・考え方に関心をもっている 技術によって問題を解決することに関心をもっている(ワークシート等) 	
	5月	3			(1)「生活や社会を支える材料と加工の技術」	<ul style="list-style-type: none"> 製品に込められた工夫を読み取る 材料と加工のレポートを作成する 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 材料と加工の技術の見方・考え方に気付いている 進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている(レポート)
	6月 7月	7				<ul style="list-style-type: none"> 木材や木質材料の種類と特徴を知る 金属やプラスチックについて知る スチレンボードによる実験を通して、製品をじょうぶにするための構造や部材の形状を知る 	○			<ul style="list-style-type: none"> 材料の特徴や加工法の科学的な原理・法則を理解している じょうぶな構造や組み合わせ、部材について科学的な原理・法則を理解している(ペーパーテスト)
2学期	8月 9月	4	A材料と加工の技術	(2)「材料と加工の技術による問題の解決」	<ul style="list-style-type: none"> 材料と加工の技術に関する製品にある問題解決の視点について考える 身近な生活における問題を発見する 発見した問題を解決するための課題を設定する 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 製品の問題解決の手順から、問題解決の視点について、気付くことができる 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている(ワークシート等) 	
	10月	4			<ul style="list-style-type: none"> 構想で検討する要素を知り、アイデアスケッチをかく 3DCADを用いて設計を行う 	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決策となる製作品の大きさ・形状・構造など、使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化できる(ワークシート、観察等) 	
	11月	4			<ul style="list-style-type: none"> 設計、試作、試作後の改善を行う 材料取り、けがき、切断を行う 切削、組み立てを行う 検査、修正、仕上げを行う 	○			<ul style="list-style-type: none"> 安全・適切に材料取り、材料取り・切断・部品加工等の必要な作業を行うことができる(観察、製作品、ペーパーテスト) 	
	12月	3			(3)「社会の発展と材料と加工の技術」	<ul style="list-style-type: none"> 材料と加工の技術での学習をふり返り、技術の見方・考え方について確認する 製作品をレポートにまとめる 	○		○	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響をふまえ、技術の概念を理解している(レポート、ペーパーテスト)
1月	3	<ul style="list-style-type: none"> 材料と加工の技術を評価し、技術の適切な選択について考える 		○		○	<ul style="list-style-type: none"> 材料と加工の技術を評価し、適切な技術の選択について考えをまとめられる(ワークシート等) 			
3学期	2月	3	D情報の技術	(1)「生活や社会を支える情報の技術」-①	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの基本的なしくみを知る 情報モラルの必要性を知り、情報社会における人権などの権利を尊重するための留意点を理解する 知的財産を適切に利用する方法を知り、知的財産の望ましい活用を考える 	○		○	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの基本的なしくみを理解している 情報モラルの必要性と情報を発信する時の注意点について理解している 知的財産を保護する必要性と利用方法を説明で理解している(ワークシート等) 	
	3月	2			<ul style="list-style-type: none"> プログラムによる処理の自動化のしくみを知る プログラミングによる処理の自動化の手順を理解する 	○	○		<ul style="list-style-type: none"> 進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている(観察、ワークシート等) 	